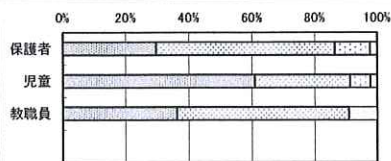


□4-そう思う □3-どちらかといえば、そう思う □2-どちらかといえば、そう思わない □1-そう思わない

学校教育目標

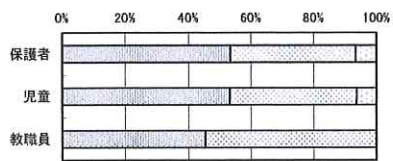
1 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者、地域にわかりやすく示していると思いますか。



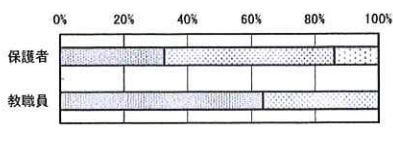
2 意欲的な学校生活

子どもは、楽しい学校生活が送れていると思いますか。



3 教師の連携協力

学校では、先生方が連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。

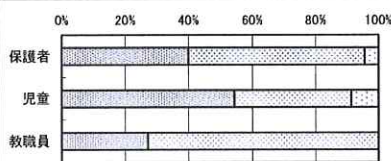


この中では、「教育方針・目標の理解」の評価が今一つであったが、保護者の理解は10月調査より向上した。今年度は、新型コロナウイルスの影響で休校が長引いたことで、4月・5月の総会、参観、家庭訪問等がなかったため、保護者の理解に時間がかかったと思われる。今後は、「教育方針」ではなく、「育成すべき資質・能力」という形で示すなど、シンプルに提示した方が理解が進むと考えられる。

教科指導

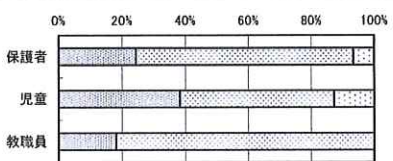
4 授業づくりの工夫

教職員は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



5 意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。

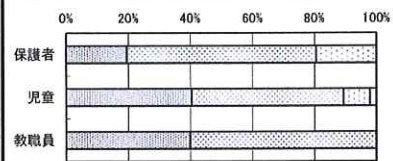


教科指導については、児童・保護者・教職員とも高い評価を示しているが、児童の一部に芳しくない評価が見られる。全職員で、「わかる・楽しい」授業づくりに向けて一層努力する必要がある。

総合的な学習の時間

6 総合的な学習の時間の充実

子どもは、総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいると思いますか。

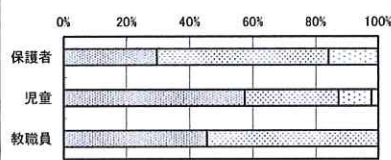


保護者の評価が児童・教職員に比べて低いためである。総合的な学習の時間の内容について、もっと発信が必要である。

道徳教育 心の教育

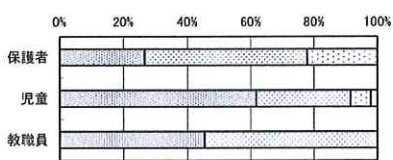
7 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりや感謝の心などを大切にしている心の教育の充実に努めていると思いますか。



8 あいさつ、礼儀の励行

子どもは、あいさつがきちんとできていると思いますか。

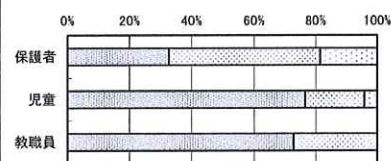


道徳、心の教育については、全体として満足度が8割を超えているが、保護者の評価は、教科指導ほど高くない。また挨拶については、保護者の評価が、10月調査時より9%低下し、児童(7%向上)、教職員との意識の差が見受けられた。家庭・地域においてもきちんとあいさつができる児童の育成にさらに努めていく必要がある。

人権教育

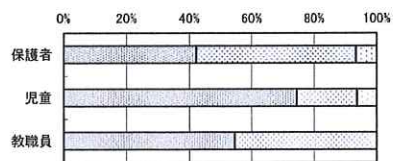
9 一人一人の児童の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切に指導や対応ができていると思いますか。



10 友だちへの思いやり

子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。

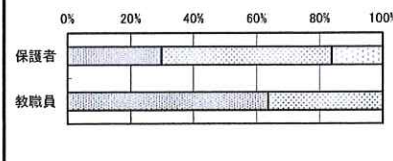


一人一人の子どもを大切に指導や対応については、一部に満足していない保護者の層が見られる。今後とも丁寧に迅速な対応を心がけていく必要がある。

特別支援教育

11 学校の支援体制

学習の支援を必要とする子どもの教育について、学校は共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。

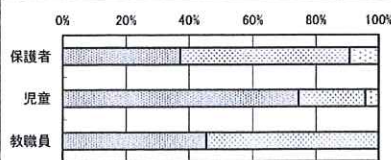


特別支援教育については、「わからない」という回答が一番多かった。支援学級の児童が少ない学年に多く、今後更なる啓発の必要がある。

生徒指導 教育相談

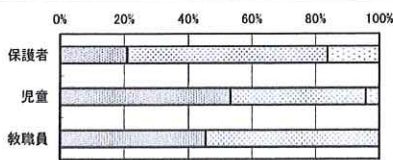
12 児童理解

教職員は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとしていると思いますか。



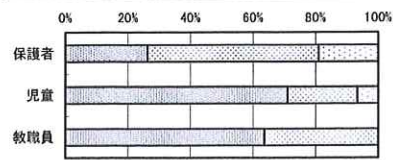
13 規範意識

子どもは、きまりやマナーを守っていると思いますか。



14 いじめや問題への対応

学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。

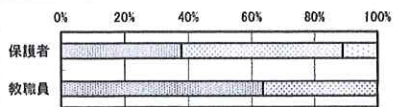


いじめや問題への対応については、保護者の満足度が相対的に低く、教職員や児童との認識のずれが見受けられる。今後も、未然防止と早期発見・早期対応に尽力する必要がある。

## 健康教育 安全

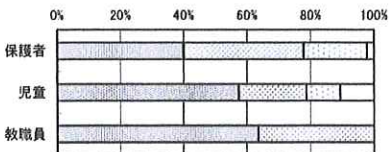
### 15 安全と事故防止

学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



### 16 外遊びや運動習慣

子どもは、すすんで外遊びや運動をしていると思いますか。

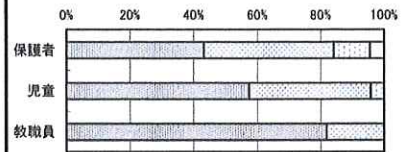


外遊びや運動習慣については、教職員の評価が10月調査時よりかなり向上した。一方教職員の評価に対して、児童や保護者の評価が低く、学校での姿と家庭での様子に違いがあると思われる。今後は、習い事も含めた運動量について回答できるよう、質問内容を変更したい。

## 学校行事

### 17 学校行事への参加と工夫

学校では、運動会や学習発表会などの学校行事が工夫されていると思いますか。

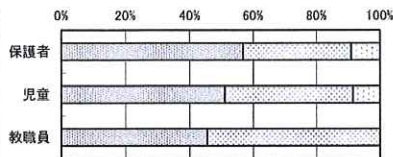


今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で例年と比べて大幅な変更があったが、保護者も8割以上の家庭が満足と回答した。

## 学校環境

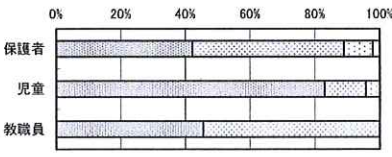
### 18 環境の整理・美化

学校では、校舎内外（運動場、花壇、学校周辺、掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。



### 19 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。



環境面及び施設・設備の安全に関する評価は、10月より教職員の評価が向上し、三者とも満足度が高くなった。新型コロナウイルス感染症に係る予算の執行により、より安全な学校生活が送られるようになったことも一つの要因と思われる。

## 情報の公開・発信

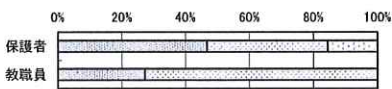
### 20 学校の予定等がわかる情報発信

学校ホームページや学校・学級からのお便り等で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。



### 21 教育活動への参加

学校が公開している教育活動（行事、授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。

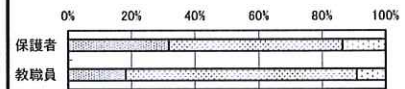


情報発信、教育活動への参加については、教職員、保護者の評価とも高い評価となった。教育活動への参加については、延期や中止となった活動もあったが、概ね高い評価となった。

## 家庭・地域との連携

### 22 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

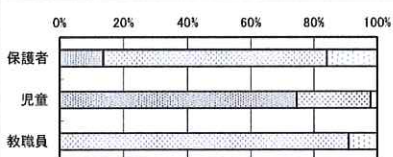


10月調査時より保護者の評価が向上した。2学期以降の取組の成果と考えられる。

## 家庭学習とノーメディアデー

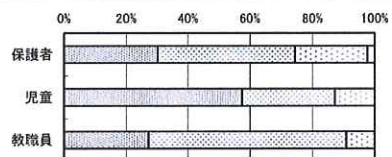
### 23 家庭学習の習慣化

子どもは、家庭学習の習慣が身についていると思いますか。



### 24 ノーメディアデー

子どもは、毎月のノーメディアデーに取り組んでいると思いますか。



家庭学習の習慣化については、10月調査時より保護者と教職員の評価が向上し、三者とも満足度が8割を超えた。ノーメディアデーの取組については、教職員の評価は向上したが、保護者の評価が低下してきた。来年度は、ギガスクール構想により一人一台の端末も配備され、更なるICT活用が進む。ノーメディアデーの取組も、メディア利用をコントロールする力を育成する取組であるということをもっと周知していかなければならない。

## 今年度の総括と来年度の取組について

### ○肯定的評価が8割に達していない項目について

- ・保護者→子どものあいさつ、子どもの外遊びや運動習慣、ノーメディアへの取組
- ・児童→外遊びや運動習慣
- ・教職員→なし

### ○前期（10月）との比較から

#### ①平均点が0.5ポイント以上の有意差があった項目

- ・教職員の評価の「施設・設備の安全管理」で、10月調査時点よりは0.5ポイント上昇した。（10月・・3.0、3月・・3.5）
- ・保護者、児童の評価では10月と有意差のある項目は見受けられなかった。

#### ②肯定的評価の割合が10月調査時点と差があった項目

- ・保護者→子どものあいさつ（-9%）、ノーメディアへの取組（-11%）
- ・児童→子どものあいさつ（+8%）
- ・教職員→子どもの外遊びや運動習慣（+17%）、施設・設備の管理（+18%）、家庭学習の習慣（+18%）、ノーメディアへの取組（+18%）

以上の結果から、来年度は、アンケートの設問の工夫やメディアコントロール力をつけるための取組、学校目標の浸透を図る取組を重点に特別支援教育や総合的な学習の時間への理解の推進に取り組んでいきたい。